

2020.11.12 <計2枚>

京都大学記者クラブ加盟社 各位

立命館大学広報課

” 「笑」・・・両手あげ 首をかしげて 笑っておどる “
 人体の姿や動作からできた漢字の成り立ちを表現！

「古代文字ダンス（古代文字之舞）」動画「左右の巻」、「手の巻」ついに公開！！

立命館大学白川静記念東洋文字文化研究所(以下、白川研)は、故・白川静名誉教授(以下、白川静博士)の生誕 110 年記念活動の一つとして、「古代文字ダンス(古代文字之舞)」動画を制作しました。12 月 12 日の「漢字の日」まで 1 か月となった本日から、インターネット上で公開しています。

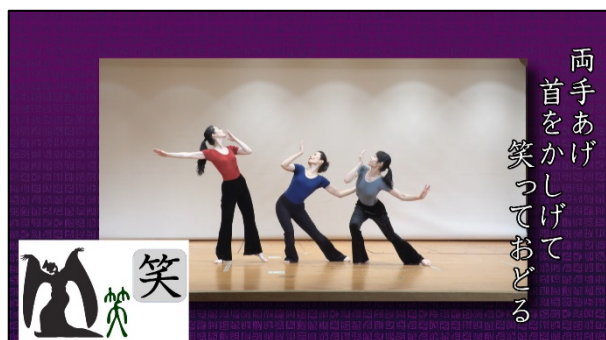
「古代文字ダンス(古代文字之舞)」は、古代文字を身近に知ってもらい、漢字の成り立ちやつながりについて、ダンスを通して「体感」していただくことを目的としています。本動画は立命館グローバル・イノベーション研究機構(R-GIIRO)客員研究員の増田晶子氏(校友)らの協力により制作し、教育現場などでの活用を想定しています。

漢字の世界は、語源(成り立ち)と系統(つながり)があり、いろいろな漢字が密接に結びついています。そのため、漢字を学ぶ際にも、読む・書くにとどまらず、その原理を理解することが大切です。

「左右の巻」と「手の巻」から構成される本動画には、「見てみよう(鑑賞版)」と「やってみよう(実践版)」があり、一つの漢字について「ダンス→となえことば(漢字の成り立ちを簡単な文で覚えやすくまとめたことば)」の流れで構成されています。

古代文字ダンス 左右の巻

古 川 静 記 念
東 洋 文 字 文 化 研 究 所



- 「左右の巻」:①右 ②左 ③尋 ④尊 ⑤拝 ⑥大 ⑦立 ⑧並 ⑨笑 ⑩若 ⑪舞 ⑫回 ⑬永
- 「手の巻」:①手 ②看 ③発 ④射 ⑤至 ⑥持 ⑦争 ⑧具 ⑨受 ⑩友

※「古代文字ダンス(古代文字之舞)」はこちらの URL からご覧ください。

<http://www.ritsumeikan.ac.jp/news/detail/?id=1915>

ダンスの動きを通して漢字の成り立ちとつながりを是非「体感」してみてください。

以上

- 取材・内容についてのお問い合わせ先

立命館大学衣笠キャンパス地域連携課 担当:久保 TEL.075-813-8209

立命館大学広報課 担当:立岩 TEL.075-813-8300

別紙

■白川静博士プロフィール

1910年4月9日、福井県生まれ。小学校卒業後、大阪で働きながら夜学に通った後、立命館大学で学び教鞭を執る。漢字の源である甲骨文字・金文の綿密な解読に基づき、古代中国の社会と文化を理解し、それまでの学問を一新する「白川学」を構築する。一方で、70歳を越えてから、自らの学説に基づく字源字書『字統』、日本語と漢字の出会いを探った古語辞典『字訓』、漢和辞典の最高峰『字通』の字書三部作を刊行。これらの業績により、1998年文化功労者として顕彰され、2004年に文化勲章を受章した。

<白川静博士特設サイト>

<http://www.ritsumeit.ac.jp/features/shirakawashizuka10/>

■立命館グローバル・イノベーション研究機構(R-GIRO)

立命館グローバル・イノベーション研究機構は、大学の責務の一つである「社会貢献」を研究面で実現するため、日本が緊急に解決すべき「持続可能で豊かな社会の追求」を理念として、学長主導のもと、組織を横断して分離融合を牽引する研究高度化施策の一環として2008年4月に設立。2016年度から始まった第3期拠点形成型R-GIRO研究プログラム(研究拠点I～V)では、「少子高齢化に対応する生命力と創造性あふれる人間共生型社会モデルの形成」に軸足を置いた拠点形成型研究プロジェクトを開始し、少子高齢化で解決しなければならない研究課題に向けてアプローチを進めています。

<立命館グローバル・イノベーション研究機構 Web サイト>

<http://www.ritsumeit.ac.jp/rgiro/>